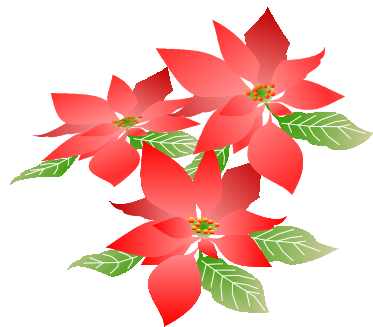




匝瑳市立吉田小学校 このてかしわ

令和7年12月22日(月)

No.14



令和7年を振り返って！

今年もあと1週間あまりで終わります。令和7年は、保護者の皆様にとってどんな1年だったでしょうか。吉田小学校の30名の子どもたちは、元気いっぱい学校生活を送っていました。

朝の元気なあいさつからスタートし、ボランティア清掃や委員会活動に取り組んでいました。授業では、先生の話のしっかりと聞き、進んで発表する姿や自分の力で問題に取り組む姿が見られました。休み時間は、教室で読書や「猫ごっこ？」をしたり、外で鬼ごっこやブランコ遊びをしたりしていました。私も外で一緒に遊びますが、何回か足をつってしまいました。子どもたちの速さにはついていけませんでした。昼の清掃も各自の分担場所をきれいにしようと黙々と取り組む姿が見られました。

この1年も、子どもたちが日々成長する姿をたくさん見る事ができ、とてもうれしく思います。学校の職員は、子ども一人一人を大切に、一人一人の可能性を伸ばすために日々取り組んできました。そこに、保護者の皆様のお子さんへの深い愛情、地域の方々の温かい関わりがあったからこそ、吉田小の30名の子どもたちが健やかに成長することができたと感じております。ありがとうございます。

24日から冬休みになります。しばらくの間、子どもたちの顔を見ることができず、寂しいですが、1月6日に元気な姿で、一回り大きくなった子どもたちとまた会えることを楽しみにしています。保護者の皆様には、子どもたちが安全で充実した冬休みを過ごすことができるように見守り等をよろしくお願いいたします。よい年をお迎えください。



笑顔いっぱいの子どもたち

- 1年生はすっかり学校の生活を身につけました。職員室に用事で来るときも「失礼します。〇〇です。用事があってきました。」としっかりあいさつをして入ってくることができます。
- 給食に向かう途中に校長室をのぞいて声をかけてくれる子がいます。「校長先生、今日の給食は何ですか？」私が〇〇だよと言うと「やった。楽しみ」といつも給食を楽しみにしている様子が伝わってきます。子どもらしい素直な姿がかわいいです。

令和7年も、素晴らしい子どもたちの姿をたくさん見る事ができました。
令和8年もすてきな姿を見せてくれることを楽しみにしています。